

竹炭ピザ作り体験

射水で園児ら

認定こども園「ふたばこども園」(高岡市)の園児と県立大の学生計約70人は28日、射水市西高木の古民家を訪れ、里山保全活動に取

り組む「きららかネットワーク」が製作したピザ窯を使って竹炭ピザ作りを体験した。

参加者は竹炭を練り込んだ生地にタマネギやピーマン、ソーセージなど好みの具材を載せて、焼き上がるのを見守り、出来たてのピザを味わった。射水市塚越の竹林でタケノコ掘りも楽しんだ。



竹炭ピザ作りを楽しむ参加者

射水市西高木

富山新聞 平成30年4月29日(日)

タケノコ掘りや竹炭ピザ

射水 射水市で里山保全に取り組み「きららかネットワーク」(山本庄朝一まさみ一代表)は28日、射水市塚越の竹林などでタケノコ掘りや竹炭ピザ作りを楽しむ催しを開き、親子連れら70人が自然体験を満喫した。

同ネットワークは2014年から市内の竹林を整備し、伐採した竹から竹



炭を作っている。
この日は高岡市永楽町の認定こども園「ふたばこども園」の園児と保護者らが参加。同ネットワークや県立大の地域協働研究会「ココス」のメンバーの協力してもらい、親子で一緒に大きなタケノコを掘り出すと歓声を上げた一写真。

その後、同市西高木(小杉)にある古民家に移動した一行は、竹炭パウダーを混ぜた生地でピザを作って食べたり、竹で遊具を作ったりして楽しい時間を過ごした。

北日本新聞 平成30年4月30日(月)